

# 第3期 町田市特別支援教育推進計画 概要版

## ◇ 計画の概要



### (1) 計画の目的

「第3期町田市特別支援教育推進計画」は、これまでの成果と課題を踏まえるとともに、「東京都特別支援教育推進計画」等の内容を踏まえ、町田市における特別支援教育のさらなる充実を図ることを主な目的としています。

### (2) 計画の位置づけ

本計画は、「町田市教育プラン24-28」における基本方針Ⅱの施策2「一人ひとりの特性に応じた特別支援教育を推進する」の重点事業「特別な支援を必要とする児童生徒への支援の充実」の取組の一つとして位置づけられています。

### (3) 本計画が目指す町田市の特別支援教育

特別支援教育とは、障がいのある子どもたちの自立や社会参加に向けた主体的な取組を支援するという視点に立ち、子ども一人ひとりの教育的ニーズを把握し、もっている力を最大限に伸ばすとともに、生活や学習上の困難さを軽減し改善するために、適切な指導及び必要な支援を行うものです。

町田市の特別支援教育は、全ての小・中学校において、特別支援学級のみならず通常の学級に在籍している児童生徒も含めた特別な支援を必要とする全ての児童生徒を対象として、推進していきます。

そして、社会の中で自分らしく豊かに成長していけるよう、「自立」と「社会参加」の基礎となる力をもてる子を目指していきます。

#### 【目指す子どもの姿】

社会の中で自分らしく豊かに成長していけるよう

自立

と

社会参加

の基礎となる力を身につける子ども

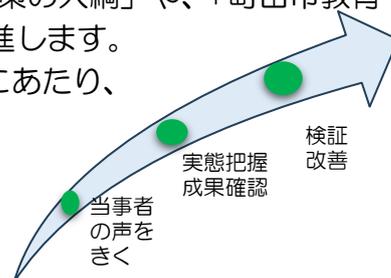
### (4) 計画期間

2024年度から2028年度までの5年間です。

### (5) 計画の考え方

町田市の特別支援教育は、「町田市教育に関する総合的な施策の大綱」や、「町田市教育プラン24-28」の教育目標・基本方針・施策を踏まえて推進します。

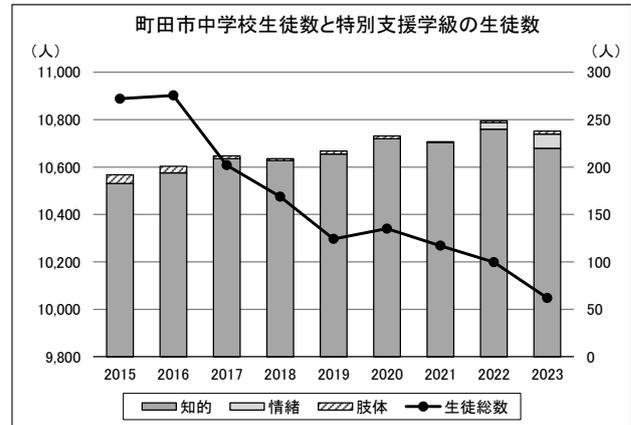
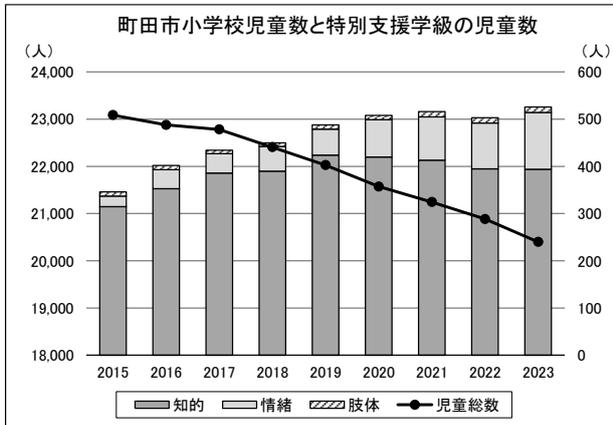
また、第3期町田市特別支援教育推進計画を推進していくにあたり、町田市の特別支援教育をさらに充実させていくために、当事者の声をきくことを大切にします。児童生徒、保護者及び教員等に対してアンケートや聞き取り調査を行い、実態の把握や成果を確認し、実効性のある内容への改善へつなげていきます。



## ◇ 町田市の特別支援学級等の現状

### ○特別支援学級の児童生徒数の推移

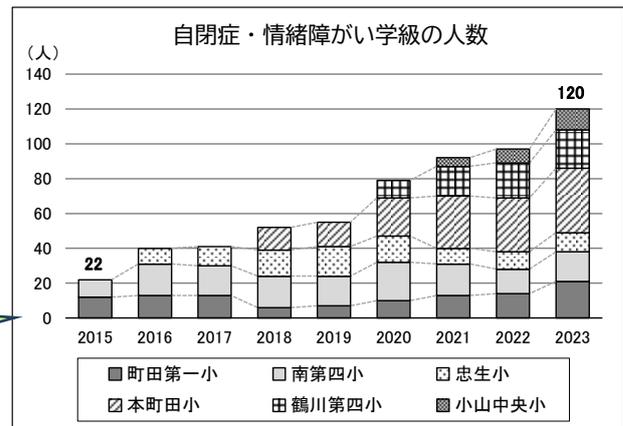
町田市の全体の児童生徒数が減少している一方で、特別支援学級の児童生徒数は、小学校・中学校ともに全国の傾向と同様に増加傾向にあります。今後の動向を注視していく必要があります。



### ○小学校自閉症・情緒障がい特別支援学級の児童数の推移

自閉症・情緒障がい特別支援学級は、町田第一小学校と南第四小学校に設置していましたが、2016年度～2021年度にかけて4校新規に開設し、現在は市内で6校の小学校に設置しています。開設することにより、在籍児童が増加しています。

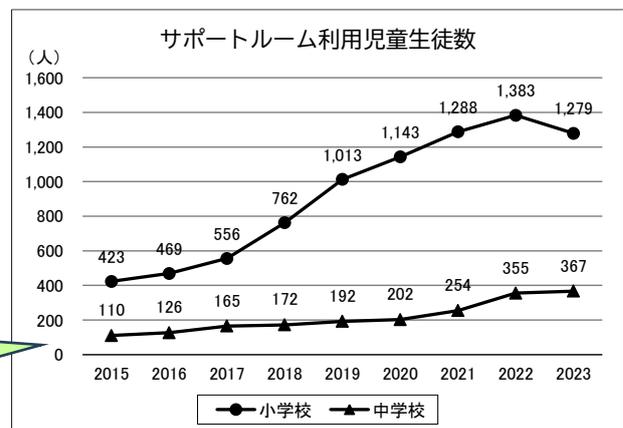
2015年から2023年では約6倍になっています。



### ○サポートルーム（特別支援教室）の利用児童生徒数の推移

小学校は2016年度～2018年度、中学校は2019年度～2021年度にかけてサポートルームを段階的に順次設置しました。サポートルームを設置することによって、通級型から自校での指導が受けられるようになり、利用者が増加しています。

2015年から2023年では約3倍になっています。



## ◇ 計画の基本目標と具体的な取組み

町田市の特別支援教育が目指す姿及びこれまでの取組等を踏まえ、次の4つを基本目標とし、具体的に取り組みます。

### 基本目標 1

### 専門性の向上と学校支援の充実

「第2期町田市特別支援教育推進計画」の取組を踏まえ、通常の学級を含めた全ての教員等の特別支援教育への理解を図り、実践することを目指します。

専門性の高い教員の育成や、学級種別ごとの「町田市特別支援教育ハンドブック」の作成をはじめ、引き続き子どもと直接的に関わる教員等の指導力・支援力を高める研修等を充実させます。

#### 【具体的な取組】

##### (1) 教員研修等の充実

研修では、児童生徒一人ひとりの特性を理解し、児童生徒の主体的・対話的な深い学びを踏まえた指導法を取り入れた研修を実施します。

それぞれの実践を共有することで、お互いに専門性を高め合い、指導力・支援力を向上していきます。

- ①知的障がい特別支援学級・サポートルーム教員研修
- ②自閉症・情緒障がい特別支援学級教員研修
- ③肢体不自由特別支援学級教員研修
- ④特別支援教育コーディネーター研修
- ⑤特別支援教育専門員研修

現場ですぐ活用できる研修を実施します。

##### (2) 授業リーダー育成事業

町田市すべての教員が特別支援教育に関する必要な知識とスキルを身に付けていくために、具体的な手だてと配慮が位置づけられた実践的な授業を通して、授業改善につなげる環境づくりを整えていきます。

##### (3) 町田市特別支援教育ハンドブック（学級種別ごと）の作成と活用

2020年度に配付した町田市特別支援教育ハンドブックに加えて、新たに「通常の学級向け」、「特別支援学級向け」、「通級指導学級向け」のハンドブックを作成し、活用していきます。

対象教員を明確にしたハンドブックを作成します。

##### (4) 特別支援教育推進モデル校の実践

##### (5) 特別支援教育充実に向けたアウトリーチ支援

##### (6) 特別支援教育支援員の配置・新規開設の特別支援学級への増員

## 基本目標 2

## 保護者支援に向けた相談体制の充実

就学相談・進学相談をはじめとした特別支援教育に関わる情報や、教育相談の機能について積極的に発信するとともに、各種相談体制の充実を図り、特別な支援を必要とする児童生徒に対し、適切な支援へつなげます。

また、保護者の方に対するアンケート調査等を実施し、より良い支援の在り方や今後の方向性を検討していきます。

### 【具体的な取組】

- (1) 就学・進学相談会の充実
- (2) 情報提供の充実
- (3) 保護者に対する意識調査の実施
- (4) 教育相談の充実

特別支援学級在籍の保護者満足度 80%を目指します。

## 基本目標 3

## 教育環境の充実

在籍児童生徒数の推移を注視するとともに、新たな学校づくりによる統合を見据え、特別支援学級やサポートルーム拠点校の整備を進めていきます。

また、新たな学校づくりにおける統合により建替えをする全小学校に、知的障がい特別支援学級及び自閉症・情緒障がい特別支援学級を設置していきます。

### 【具体的な取組】

- (1) 特別支援学級及びサポートルーム拠点校の整備
- (2) 新たな学校づくりにおける特別支援学級及び通級指導学級等の整備

特別支援学級の全校設置を目指します。

## 基本目標 4

## 共生社会を目指した連携強化

障がいの有無にかかわらず、すべての子どもがともに成長できるよう、地域社会への参加や包容（インクルージョン）を推進します。

子どもたちの自立や社会参加に向け、学校や関係機関、市の関係部課等との連携を強化し、乳幼児期から学校卒業後の社会参加まで「切れ目のない支援体制」を継続して構築していきます。

### 【具体的な取組】

- (1) 特別支援教育に関する相談窓口の連携
- (2) 都立特別支援学校との連携
- (3) 切れ目のない支援を行うための関係機関との連携

学校と幼稚園・保育園等関係機関の連携を強化します。